

株式会社 ラン 環境行動計画

平 24 年 7 月 10 日

取 組 方 針

株式会社 ランは、空調機器・厨房機器のメンテナンスやビル管理・保守を行っています、また事業活動を展開していく中で環境保全は重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業の効率化やムダの削減により、省資源・省エネルギーに努めます。
- ② すべての部門における廃棄物を削減し、リサイクル率を向上させます。
- ③ 水の使用量の削減をします。
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 24 年 7 月 10 日

株式会社 ラン

代表取締役社長 升田 金隆

3 環境負荷の低減目標

26 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 23 年です。)

【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 10%削減する



【目標 2】 産業廃棄物のリサイクル率を 90%以上を目標にする。



【目標 3】 水使用量を 10%削減する



【目標 4】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正 (冷房時 28 度、暖房時 20 度) に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ 照明器具を LED に順次変えていく。
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用 (運転経路、相乗り) を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票 (マニフェスト) の管理を徹底する
- ・ 不良品・スクラップ製品の発生状況を記録し、掲示する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める

- ・ 不良品・スクラップ製品の発生状況を記録し、掲示する
 - ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない
- (一般廃棄物)
- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
 - ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する。

【取組 3】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける

【取組 4】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。